

【日程】

2027 ※現地時間

2/15 (月)
~ 2/16 (火)
10:00-16:00

※ ハワイメディカルリサーチセンターは医師・歯科医師をはじめとする医療従事者に献体を使用した研修と実習を行う施設としてハワイ州より許可を受けております。
※ 利用させていただく御献体はAmerican Association of Tissue Bank 提供の厳しい検査をクリアした安全性と出所が正当な安全な御献体のみ

新鮮凍結献体

救急医療 臨床解剖実習

【会場】

HAWAII MEDICAL RESEARCH CENTER (HMRC) ※現地集合解散

1401 South Beretania, Suite 460, Honolulu, HI, 96814

<https://ikoint.jp>, <https://www.hawaiiimedral.org/>

【参加費】

295,000 円 ※航空券ホテルは各自ご負担となります。旅行会社斡旋可

(早期早割価格 9 / 20 申込迄 通常価格360,000円 / 見学110,000円 / 1日)

【講師】



1日目
HMRC所長
奥野 幸彦 医師

一般外科/美容外科/整形外科/産婦人科/泌尿器科/
マイクロサージャリー 約50年の経験



2日目
ハワイ大学 外科
古田 将 医師

太平洋地域で唯一のレベル1外傷センターにて15年間にわたり勤務し、外傷外科医として豊富な経験を有する
ハワイ州において数少ない、ASSET、ATLS (およびATLS Instructor)、BESTコースなどのディレクター

【カリキュラム】

参加の先生方の希望に柔軟に対応しますので、ご自身の課題があれば事前にお知らせください。

1日目

1. 気道確保やアナフィラキシー対応など、万への即対応力の再確認
2. 血管確保 A. カットダウン法 B. 中心静脈カテーテル挿入
3. 呼吸管理 A. マスクによる人工呼吸 B. 気管挿管 C. 心マッサージ
4. 外科的気道確保 A. 輪状甲状膜穿刺 B. 気管切開
5. 自主研鑽
専門分野 (美容を含む外科) の危険ゾーン解剖確認や新たな手術チャレンジ等

2日目

全身解剖 および 自主研鑽
専門分野 (美容を含む外科) の危険ゾーン解剖確認や、新たな手術チャレンジ等

※ 終了後、希望制で意見交換会有

CONTACT US

株式会社いっこうインターナショナル / Hawaii Medical Research Center運営

東京支社 東京都中央区京橋2丁目6-16 4F

☎ 03-6264-4413

tasho@ikoint.jp

(申込・お問い合わせはこちらから→)



ベテラン医師陣の完全バックアップで 救急医療と臨床に役立つ技術力を会得

【講師からメッセージ】

奥野 幸彦 医師

学生時代に行った解剖は、ホルマリン固定のため、硬く、生体とは異なっていました。Fresh frozen cadaverは出血しないだけで、ほとんど生体と同じ状態になっています。生身に近い体を触れる唯一の機会だと思いますので、特にこれから進もうとしている専門分野に則した解剖実習をして、理解を深めてください。

古田 将 医師

外傷外科における救命に直結する外科的手技の中には、発生頻度が低いために日常臨床だけでは十分な訓練を積むことが難しいものがあります。

アメリカでは、外科レジデント、外傷フェロー、さらには現職の外傷外科医に対しても、鋭的外傷や銃創に特化した解剖実習が米国外科学会から正式に推奨されています。

これらの実習は非常に貴重な機会であり、実際の現場で直ちに役立つ知識と技術を習得できます。私自身、長年にわたり数多くのコースディレクターを務めてきました。その経験が、日々臨床に立つ医療従事者の皆様のお力となれば幸いです。

参加の先生方の希望にも柔軟に対応しますので、ご自身の課題があれば事前にお知らせください。

【参加者の声】

2024年度参加 奈良県立医科大学付属病院 (研修医) S・Y 先生

医師として働く際に基本となる救急対応を、解剖学と絡めて学べることが魅力的です。また、特に時間をかけて観察したい部位、練習したい手技などがあれば事前面談で希望を伝えることができます。

国家試験を終えた医学生、臨床現場で働き始めた研修医、目的を持って専門研修に臨む専攻医にお勧めの実習です。とにかく自由な雰囲気、何でもやらせていただける、教えていただける環境でした。最後に懇親会があり、親睦を深められるのもお勧めです。

2027年度参加 Days Beauty Clinic 比嘉 貴子 先生

約50年にわたり外科に携わる奥野先生と、ハワイ大学外傷外科医・ATLSインストラクターとして豊富な経験を持つ古田先生のご指導のもと、実習に参加しました。御献体を用いた救急実習は初めてであり、第一線の先生方から直接学べたことは大変貴重な経験でした。

輪状甲状膜穿刺、気管切開、気管挿管などの気道確保に加え、フェイスリフトにおける顔面神経走行とSMAS層、ミッドチークリフト、大胸筋下インプラント丰胸、脂肪吸引、腔縮小術、眼窩内・眼球周囲の解剖など、顔面からボディ、婦人科領域まで幅広く学ぶことができ、また、参加された先生方と日頃の臨床経験を踏まえてディスカッションしながら学べたことも大変有意義な時間でした。

解剖の理解が安全な手術の基礎であることを改めて実感し、今回の学びを日々の診療へ還元していきたいと思います。

【実習風景】



CONTACT US

株式会社いっこうインターナショナル / Hawaii Medical Research Center運営

東京支社 東京都中央区京橋2丁目6-16 4F

☎ 03-6264-4413

tasho@iko.int.jp

(申込・お問い合わせはこちらから →)

